

視察成果報告書

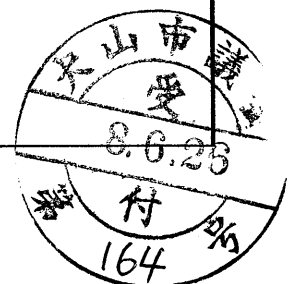
令和 8 年 6 月 26 日

犬山市議会
議長 大沢 秀教 様

議員名 小川 清美

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和8年6月25日(木)
(2) 視 察 地	愛知AGTS農業展（常滑市空港島）
(3) 視察の種類	常任委員会行政視察研修（建設経済委員会）
(4) 視察成果 (視察地ごとに記入)	▽6/23(火)～6/25(木)に愛知県国際展示場 展示ホールAにて開催された農業展を訪問 日本各地から170社以上が出展、さらに全25セッションの基調講演・セミナーも実施され、農業・畜産の課題解決につながる製品・サービスが一堂に集まるイベント 大半の展示は、大規模農家を対象とした展示や説明会であったが、その中でも、小規模な農業者や兼業農家のこれからの農業にとって参考となりそうなブースを巡り説明・聞き取りを実施した。 ※数多くのブースで説明等や実演を受けたが、次の3点を報告 ①農地のマッチング支援サービス 株式会社 中測技研 主に自治体向けのアプリで、農地を貸したい・売りたい方、借りたい・買いたい方の意向を簡単に情報登録し、次の担い手へつなぐための地図情報サービス 初期投資約150万円、以降毎年のシステム管理用約20万円 ②サポートジャケット 小林株式会社 年々年齢を重ね農業を行っている方々にとって、日常の農作業を少しでも楽にすることは営農への意欲を持続させることとなるため、腰や身体をアシストする器具として有効である。 また、当該農業以外にも、介護等にも有効



③電動一輪車

株式会社 キューボレックス

農作業或いは、土木作業における軽減化をアシストする器材であるが、それなりの初期投資（購入費）がかかる。

その他

昨年度の建設経済委員会にて、ドローンなどの機械化は今後
も必要といった調査結果があったが、こういった機器は大規模
農業者向けのものであり、当市の農業にはあまり結びつかない
といった意見も出された。今回展示会を見学するなかで、ドロ
ーンも小型化してきており、小規模な農家にとっても価格的に
手が届く（農薬散布用で、充電器などセットで85万円程度から
100万円程度。ただし中国製のものであった。）ものとなって
きたと感じた。

(5) 犬山市に
対する提言

後継者不足や高齢化により、農地をどうしていいのかわからない、悩んでいる小規模な農業者や兼業農家にとって、目で見える形で農地のマッチングは、有効な手法と考えます。

こういった、アプリを市として導入することは、耕作放棄地の減少化にも繋がるため、先進事例（県内では、田原市など）について研究すべきだと思います。